

秋の味覚の祭典 盛大に

—第20回根室さんま祭り 9 / 15・16—



超満員の観客を沸かせた清水アキラさん

さんまの水揚げ日本一の根室が誇る味覚の祭典「根室さんま祭り」が、根室港を会場に2日間にわたって盛大に開催され、道内外からの観光客や多くの市民が詰めかけ、にぎわいをみせました。

新鮮なさんまの焼ける芳ばしい香りに包まれた会場では、さんまを使ったメニューの販売やさんまのつかみ取りなどが行われ、恒例のさんまの箱売りには販売前から新鮮なさんまを求めて長蛇の列ができるほどの盛況をみせていました。また、ステージでは、各種団体



氷水の中から力いっぱいさんまをすくい上げる

による踊りや楽器演奏が披露され、今回で20回目という節目の開催を記念して、特別ゲストとして原口あきまささんやホリスさん、清水アキラさんなどの有名ものまねタレントやねむる味覚観光大使でもある歌手の山内恵介さんによるステージショーも行われ、超満員となった会場のステージ前では、来場者の笑顔と歓声が溢れていました。

根室の夜を彩る集魚灯によるライトアップでは、炭火焼きコーナーが3隻のさんま漁船によって色鮮やかに照らされ、無料で配られたさんまをはじめ魚介類が所狭しと網の上に並べられ、来場者は焼き上がる旬の味覚に舌鼓を打っていました。



保育所の幼児も初期消火訓練に参加

北海道防災総合訓練が落石中学校を訓練会場に、市と消防団、警察署の協力のもと、中学校の生徒をはじめ地域住民など71人が参加して訓練が行われました。

今回の訓練は、釧路沖を震源としたマグニチュード8を超える巨大地震により落石東で震度7を観測し、20メートルを超える大津波が襲来するという想定のもと、参加者は地震発生に伴う避難訓練や衛生携帯電話による消防署への緊急通報、消火器を使った初

災害を想定した実践訓練

—北海道防災総合訓練 8 / 30—

期消火訓練を体験しました。落石中学校は、今年の6月に市内小中学校として初となる避難所開設訓練を行っており、引き続き、引続き行われた避難所開設訓練では、体育館の窓を暗幕で覆い、夜間を想定した暗闇の中で生徒達は地域住民と協力しながら校舎内の備蓄場所から備蓄品の搬出や発電機を起動させるなど、前回の経験を生かして手際よく避難所の開設準備を行いました。

また、発電機によって点灯した照明をもとで、ダミー人形を使ったAED救命救急訓練と負傷者搬送訓練も行われ、参加者は消防団員から指導を受けながら真剣な表情で訓練に取り組み、防災への意識を高めていました。



懐中電灯で手元を照らし非常用食料を炊き出し



ようこそ根室へ！

—根室市移住体験モニターツアー 9 / 12・14—

移住交流に興味を持つ首都圏などの住民を対象に、移住体験してもらい、根室の魅力を知ってもらうことを目的に、市移住交流促進協議会が初めて企画したモニターツアーに、首都圏在住の60歳から70歳代までの7名が参加しました。

ツアーは、3日間にわたり各公共施設やサンマの水揚げの見学、昆布干しなどを体験。最終日の酪農体験では、牛のエサやりを体験し、参加者は牛のざらざらした舌の感触に新鮮な驚きを感じていました。

ツアー期間中は、連日25度以上を記録し、根室らしくない天候が続く、参加者は暑さにも驚きつつも根室の魅力に満喫した様子でした。